

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	----------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
787		橋梁維持補修事業	会計	01	一般会計
			款	08	土木費
			項	02	道路橋りょう費
			目	04	橋りょう維持費
			細目	101	橋梁維持補修事業
			細々目	01	橋梁維持補修事業
基本計画該当頁	179	担当部課	コード	753500	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号		名称		青山支所産業建設課	上田 賢博
					連絡先
					52 - 3220 (内線) 直通

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	支所管内橋梁の耐震対策及び維持管理 (対象件数)	橋梁の耐震強度が確保される。
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	橋梁の耐震対策工事の設計業務	状況変化等 順次、橋梁の耐震対策を施工している。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
橋梁耐震対策工事	箇所	目標	2		
		実績	1	2	1
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	()
2 配置(予定)人員	0.2 人
3 年間運営費	4,000 千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
耐震対策工事実施箇所数	耐震対策工事実施箇所数が、実績となる。	箇所	目標	2		
			実績	1	2	1
			目標			
			実績			

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	通過交通の安全確保及び災害に強い生活の確保に必要である。
有効性	4	通過交通の安全確保及び災害に強い生活の確保に有効である。
達成度	3	順次実施している
効率性	3	実施橋梁の優先度を勘案し、事業費対効果を検討している。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	計画に基づき順次実施しているが、実施橋梁について再検討している。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容		
		事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額	事業内容	数量	金額
委託	⇔	委託料		1,134	委託料		1,813	工事費		4,000	委託料		2,000
工事	⇔	工事費		1,417							工事費		2,000
進捗率(%)		事業費計(A)		2,551	事業費計(A)		1,813	事業費計(A)		4,000	事業費計(A)		4,000
事業投入人員		人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440	人件費(B)	0.2	人 1,440
フルコスト(A)+(B)				3,991			3,253			5,440			5,440

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	2,551	1,813	4,000	4,000
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	一般財源	2,551	1,813	4,000	4,000
	計	2,551	1,813	4,000	4,000
特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等					